

子ども部会（案）について

子育て支援室

令和4年度和泉市児童発達支援ネットワーク会議 実務者会議（医療的ケア児の協議）

【参加機関】

庁外関係機関	医療	大阪母子医療センター
	保健	大阪府和泉保健所
	教育	大阪府立岸和田支援学校
庁内関係機関	教育	教育委員会 教育こども部 学校教育室 人権教育担当
	保育	教育委員会 教育こども部 こども未来室 幼保育成担当
		教育委員会 教育こども部 こども未来室 幼保運営担当
	保健	子育て健康部 健康づくり推進室 健康増進担当
	福祉	福祉部 障がい福祉課
		子育て健康部 子育て支援室 こども支援担当
		子育て健康部 子育て支援室 こども支援担当

●第1回：令和4年9月1日（木）

●第2回：10月6日（木）

●第3回12月7日（水）

【案件】

保護者向け小児在宅生活支援地域連携シート（案）の検討

●第4回：令和5年2月8日（水）

【案件】

1. 「医療的ケア児 保護者向けガイド（仮）〇〇帳」の作成について
2. 今後の「医療的ケア児の協議」の進め方について

テーマ案：ガイドブック完成案内（相談支援事業所との交流）

医療的ケア児対応ができる相談支援事業所等を増やす

災害時の対応に向けて（福祉避難所など）

学校の看護師確保（この協議の場で解決することは難しい）

進め方案：今年度の参加機関で協議する。テーマによって参加機関を増やす。

テーマによって作業部会的に取り組む。

障がい児支援の課題(協議会委員からのヒアリング意見)整理の結果

【教育関係】

優先順位: 1位

- 福祉と教育が話す場がない
- 学校の障がい特性理解と支援を進めてほしい

学校と連携しにくい

学校での支援内容を知りたい(個人情報壁)

学校と相談支援事業所の連携

学校卒業準備に向けた支援

不登校→就労相談するところがわからない

【社会資源】

優先順位: 1位

- すぐに取り組めるアプローチできる

情報がわかりにくい

児の社会資源が見えにくい・わかりにくい・共有できていない

本人の状態によって利用できるレスパイト先がない

体験・経験する機会が少ない

体験・経験不足で就労イメージがつかない

【セルフヘルプグループ】

経験談を聴く機会がない

当事者(保護者等)同士が話す場がない

本人と親の思いのズレ

放課後等デイと就労支援事業所がお互いの活動内容を知る機会がない

事業所の第三者評価(良い所が評価されるしくみ)

【相談支援関係】

相談支援事業所の質の向上

障がい特性に応じた相談支援事業所がない

相談支援事業所と通所事業所との交流機会がない

児の相談窓口がわからない

【政策】

地域の障がい理解(災害時など)

教育機関・医療機関が協議会委員に入っていない

【課題整理会議の参加】

- ・大谷会長
- ・和泉市社会福祉協議会地域福祉課
- ・和泉市心身障がい児(者)手をつなぐ親の会
- ・和泉市就労支援部会
- ・和泉市地域生活支援拠点部会

障がい児支援の課題整理

